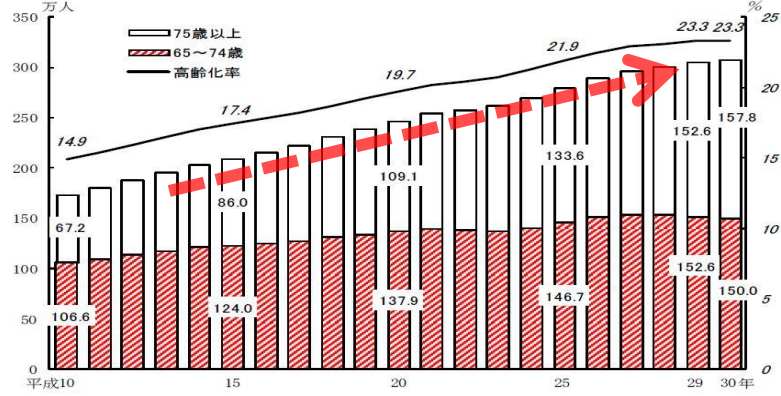


1 高齢者の状況

① 高齢者は増えている。(都)



2018年 東京都調べ

② 健康寿命は延びている。(都)

<男性> 72.00歳

<女性> 74.24歳



2016年 厚生労働省調べ

③ 高齢になっても働きたい。

Q 何歳まで働きたいか。

A 70歳か、それ以上： 約80%

2014年 内閣府調べ



④ 働いている高齢者は少ない。

- 高齢者の就業率
 

65歳以上	約23%
-------	------
- ボランティア活動率
 

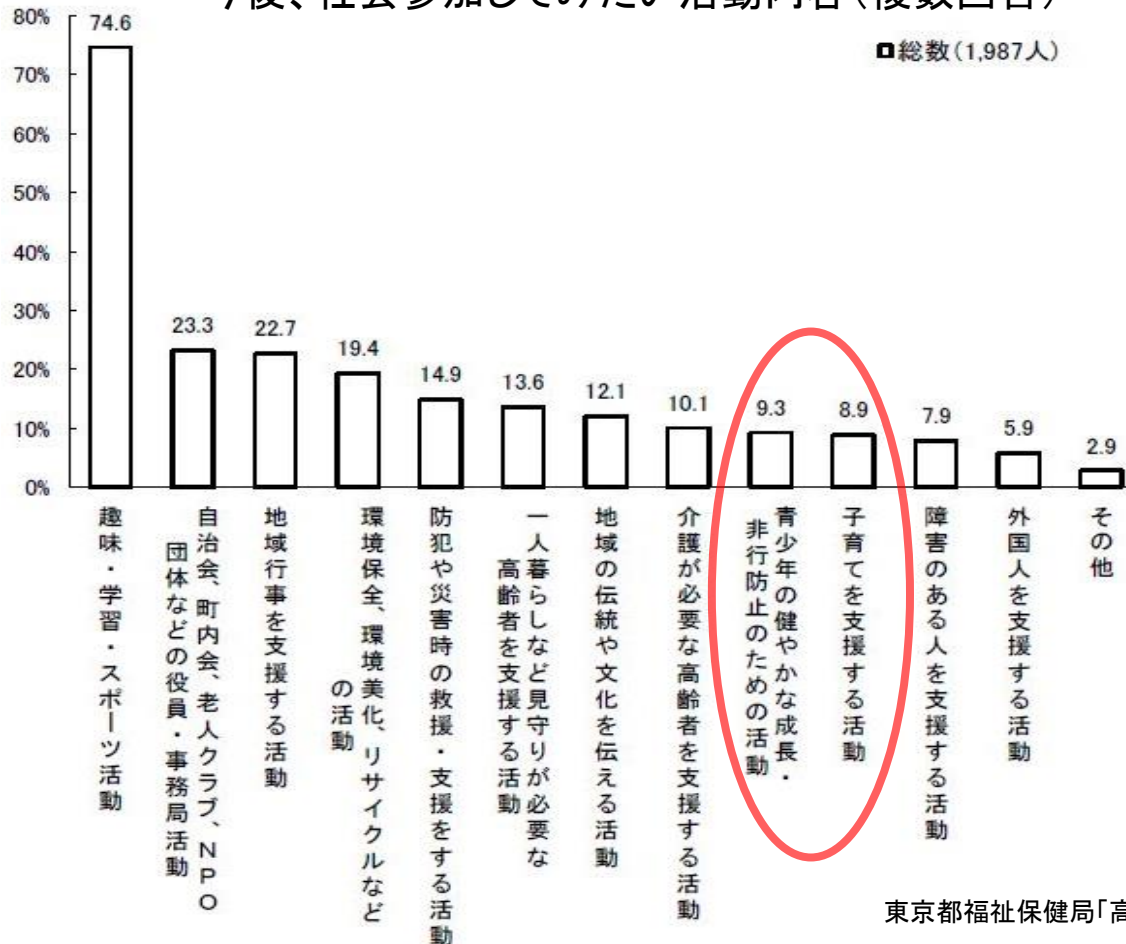
65~74歳	約30%
75歳以上	約20%

2016年 内閣府調べ

1 高齢者の状況

⑤ 子供の成長に関わる諸活動に参加したい、と考える高齢者は少ない。

今後、社会参加してみたい活動内容(複数回答)



## 2 高齢者と学校の関わり

### 安全管理支援

- 登校する児童の見守り
- 下校する児童の見守り
- 来校者の受付業務
- 校外学習の引率補助 等

<江東区立浅間竖川小学校 登校の見守り>



### 学習支援

- 「地域未来塾」の学習指導
- 「校内寺子屋」の学習指導
- 授業のゲストティーチャー
  - ・小学校社会科「昔の暮らし」
  - ・小学校社会科「戦時中の暮らし」
  - ・小学校生活科「昔遊び」 など
- 「ふれあい給食」での交流 等

<品川区立城南第二小学校 生活科「昔遊び」>



### 学校の環境整備支援

- 校庭芝生の維持・管理
- 学校農園や花壇等の管理
- 動物飼育の管理補助
- 学校周辺の清掃活動 等

### 子供の居場所支援

- 「放課後子供教室」のスタッフ
- 「校庭開放」の指導員 等

<おうめ放課後子ども教室「タやけランド」>



### 3 放課後の子供の居場所

#### 学童クラブ

保護者が労働等により昼間家庭にいない、小学校に就学している児童を対象にした遊び及び生活の場

職員は、放課後児童支援員(保育士、社会福祉士等の資格を有し研修を修了した者)

クラブ数 1,785箇所

登録児童数 100,869人

年間250日以上

午後7時頃まで

※各区市町村が選考して登録(待機児童 3,600人)

東京都福祉保健局「放課後児童健全育成事業(学童クラブ事業)実施状況(平成29年5月1日現在)」から作成

#### 放課後子供教室

全ての児童を対象とした学習、スポーツ・文化活動、地域住民との交流の機会となる安全・安心な活動拠点

スタッフは、地域住民のボランティア

教室数 1,200箇所

参加数 1日1教室 58人

年間平均184日

午後5時頃まで

※希望する児童は全て対象

東京都教育庁「東京の放課後子供教室(平成28年度)」から作成

待機児童を解消してもらいたい。  
児童に多様で魅力的な学びを充実してほしい。



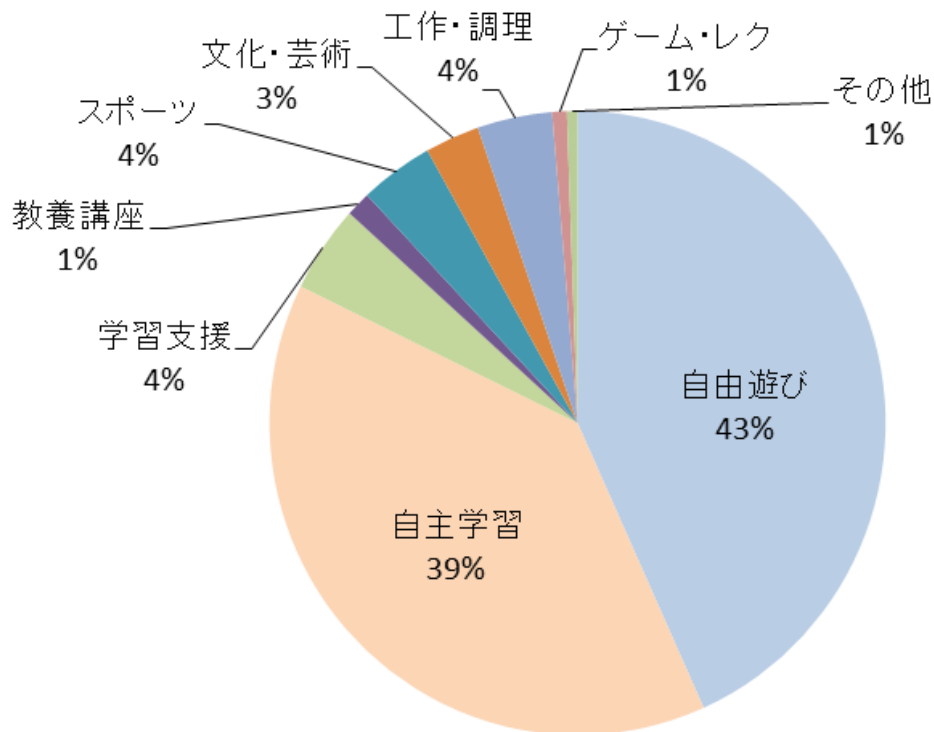
保護者・児童

### 小学校の授業終了後の児童

## 4 放課後子供教室の活動内容

■ 80%以上の活動は、子供任せの「遊び」と「自習」

放課後子供教室の活動内容



- ☑ 子供たちが思い思いに活動している  
「自由遊び」と「自主学习」で全体の82%
- ☑ ボランティア等のスタッフが活動プログラム（教養講座、文化・芸術、学習支援など）を用意し、子供たちが選択して参加するプログラムが全体の17%



## 5 高齢者を活用した魅力的で多彩なプログラム事例

すまいるスクール第二延山(品川区)



<茶道教室>

要放課後子ども教室(豊島区)



<日本舞踊教室>

けやきっず(府中市)



<お琴教室>

にこにこすくーる(荒川区)



<おにぎりパーティ>

等々力小新BOP(世田谷区)



<手作り工作教室>

